

歴史総合， 日本史探究

(解答番号 ~)

第1問 歴史総合の授業で、「歴史上における境界」という主題を設定し，生徒が探究した。これらの活動に関して述べた次の文章A～Cを読み，後の問い(問1～8)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点 25)

A 最初の授業で，児玉さんは国際関係における「境界」に着目して，19世紀後半の東アジア諸国の国境に関連する資料を見つけ，パネルを作成した。

資 料

我が国と貴国との条約では，(中略)日清間の境界を確定せず，一昨年に台湾出兵が発生した。昨年また我が国と朝鮮との間で事件が起こったのも，この条約に境界を明記していないためである。

(『大日本外交文書』)

パネル

中国王朝を中心とする世界観には，理念上，「境界」はないとされたが，実際には，中国王朝と周辺諸国・諸民族の間には，上下関係で結びつけられた秩序が存在していた。

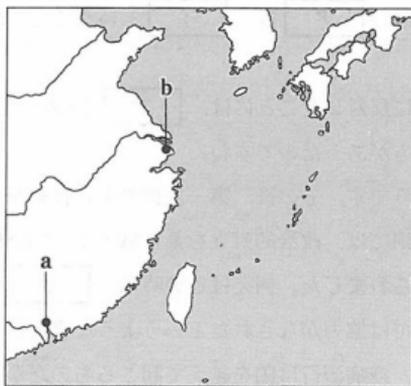
それは，②主権国家からなる国際秩序とは異なっていた。そのため，18世紀末にイギリス人マカートニーは，琉球諸島の帰属先に対する戸惑いを記録している。

また，資料は，19世紀後半に朝鮮で起こった事件の後，当時の日本公使が李鴻章に主張したものである。ここからは，日本が清を中心とする国際秩序に対抗しようとしていたことが分かる。朝鮮王朝は，それをどのように受け止めただろうか。

- 問 1 下線部③について述べた文あ・いと，後の図に示された，18世紀末にイギリス人が自国船での利用を公認されていた港の場所 a・b について，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 1

下線部③について述べた文

- あ 朝貢と冊封によって結びつけられた秩序。
 い 諸国家が，外部の干渉を受けずに，国境内の統治権を認め合う秩序。



- ① あ— a ② あ— b ③ い— a ④ い— b

- 問 2 資料とパネルから読み取れることや，その背景について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 資料中の「我が国と貴国との条約」とは，下関条約である。
 ② 資料中の「事件」が起こったのは，清仏戦争の前である。
 ③ 資料中の「事件」が起こった時期の日本では，外国人は自由にどこにでも居住できた。
 ④ 資料中の「事件」を契機に，日本と朝鮮はともに領事裁判権を認め合う対等な条約を締結した。

歴史総合、日本史探究

B 次の授業で、丸島さんは、疫病の流行が「境界」を意識させることに興味を持ち、先生と話をしている。

丸 島：① 1858年の日本でのコレラ流行は、アメリカ軍艦ミシシッピ号の乗組員がもたらしたものだとされています。私はこの時代の水際対策に興味があるのですが、各国はどのように国境で検疫を行い、人やモノの移動を制限したのでしょうか。

先 生：1851年の国際衛生会議では、検疫の実施をめぐって大きく対立しました。例えば、**ア**は、**イ**ということを理由に、検疫に反対しました。

丸 島：検疫実施に反対したことには、**ア**が穀物法を廃止したことにも通じる考え方があったのですね。

先 生：そのとおりです。その後、第一次世界大戦終結から第二次世界大戦勃発までの時期には、政治的対立を乗り越えて、国際保健協力を発展させる動きも見られました。例えばこの時期、**ウ**にもかかわらず、国際保健の面では協力がなされたというような事例が挙げられます。

丸 島：なるほど、疫病流行は国を越えて起こるものだからこそ、対立を乗り越えて国際協力を実現することが重要だという認識が、こうして生まれたのですね。

問 3 会話文中の空欄 に入る国の名と， に入る文との組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アーイギリス
イーコレラの国内侵入を水際で阻止し，人的被害を抑制する必要がある
- ② アーイギリス
イー国家が，船の通行や入港を制限することで，貿易を妨げるべきではない
- ③ アースペイン
イーコレラの国内侵入を水際で阻止し，人的被害を抑制する必要がある
- ④ アースペイン
イー国家が，船の通行や入港を制限することで，貿易を妨げるべきではない

問 4 会話文中の空欄 に入る文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① イギリスが，「光榮ある孤立」政策を堅持していた
- ② パレスチナに建国されたイスラエルが，アラブ諸国との間で対立を深めていた
- ③ 日本が，盧溝橋事件をめぐる調査に反発し，国際連盟を脱退した
- ④ 第一次世界大戦で敗戦国となったドイツが，当初国際連盟に加盟できなかった

歴史総合，日本史探究

問 5 丸島さんは下線部①についてさらに探究するため，後日，「維新史料綱要データベース」などを用いて，ミシシッピ号の寄港地と各地の流行時期を調べ，地図を作成した。地図から考えられる事柄をまとめたメモ1・2の正誤について述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

5

地図 ミシシッピ号の寄港地と九州～関東地方のコレラ流行時期



メモ1

関東地方でのコレラ流行が近畿地方・中国地方より早いのは，下田から感染が広がったからだと考えられる。

メモ2

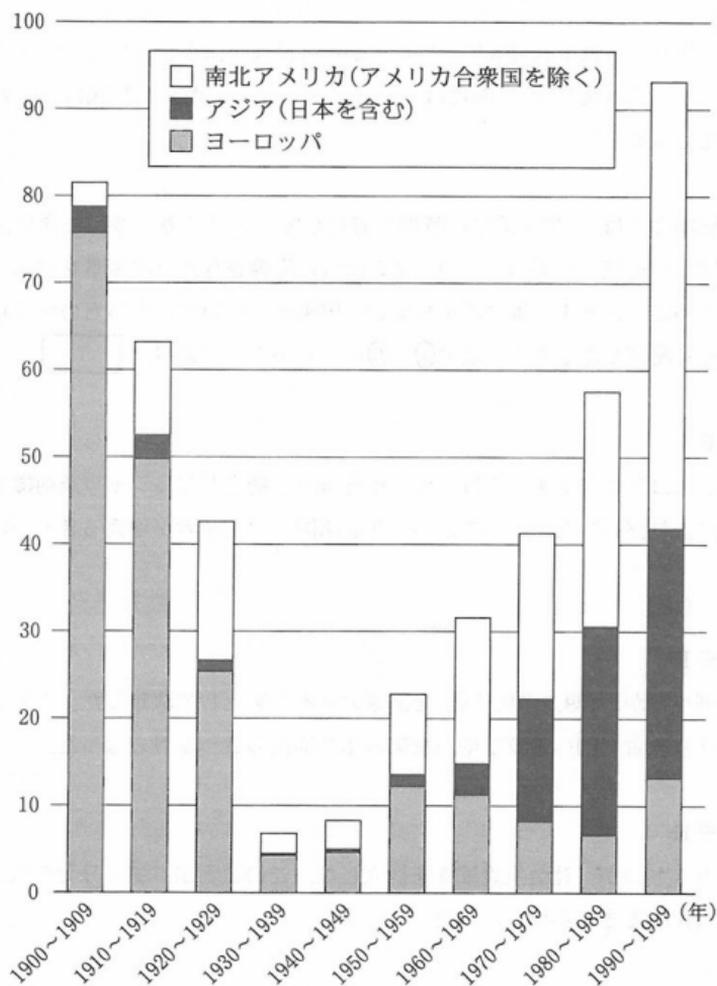
近畿地方・中部地方のコレラ流行拡大の起点となったのは，流行時期から見て，京都であったと考えられる。

- ① メモ1のみ正しい。 ② メモ2のみ正しい。
③ 二つとも正しい。 ④ 二つとも誤っている。

C 授業後に、「境界」がもたらす人やモノの移動の制限という問題に着目した松田さんは、アメリカ合衆国へ渡った移民について調べ、グラフを作成した。

グラフ アメリカ合衆国への出身地域別移民数

(単位：10万人)



(2021 Yearbook of Immigration Statistics より作成)

問 6 グラフから読み取れることとして適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 1900～1929年の時期では，ヨーロッパからの移民が最多を占めている。
- ② 世界恐慌が始まってからの10年間に，移民の総数が急激に減少している。
- ③ ベトナム戦争を契機に，アジアからの移民が減少している。
- ④ 冷戦終結後の10年間には，南北アメリカ大陸からの移民は400万人を超えている。

問 7 松田さんは20世紀後半の時期に着目して，アメリカ合衆国を含む西側諸国とほかの地域との間の，人やモノの流れに影響を与えた出来事を調べ，メモにまとめた。メモⅠ～Ⅲに書かれている出来事について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。

メモⅠ

チェコスロヴァキアでは，民主化を求める動きがワルシャワ条約機構軍の介入により挫折した。このことが，西側諸国への亡命者が増えるきっかけとなった。

メモⅡ

鄧小平が，「四つの現代化」を国家の基本方針として決定した。このことが，アメリカ合衆国への留学や，企業の相互進出のきっかけとなった。

メモⅢ

カストロが，社会主義政権を樹立した。このことが，アメリカ合衆国に難民が流出するきっかけとなった。

- ① メモⅠ—メモⅡ—メモⅢ
- ② メモⅠ—メモⅢ—メモⅡ
- ③ メモⅡ—メモⅠ—メモⅢ
- ④ メモⅡ—メモⅢ—メモⅠ
- ⑤ メモⅢ—メモⅠ—メモⅡ
- ⑥ メモⅢ—メモⅡ—メモⅠ

- 問 8 児玉さん、丸島さん、松田さんは、さらに探究するために、「人やモノの移動が境界を越えて促進された場合の影響」という主題を立て、その主題を探究するための問いあ・いを考えた。問いあ・いと、それぞれの問いを考察するための学習活動として最も適当なものW～Zとについて、組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

8

主題を探究するための問い

- あ ベルリンの壁が崩壊したことによって、人やモノの移動は、どのような影響を受けたのだろうか。
- い 明治政府が、海外から知識や技術を輸入したことで、人々の生活はどのように変化したのだろうか。

考察するための学習活動

- W ドイツ関税同盟が成立した前後における、物流の違いを比較する。
- X 1988年と1990年の東西ドイツにおける、人口の流動を記した資料を比較する。
- Y 第一次世界大戦の講和会議における、日本政府の外交方針を調べる。
- Z お雇い外国人が関わった産業施設を見学し、労働環境について調べる。

- ① あ—W い—Y
- ② あ—W い—Z
- ③ あ—X い—Y
- ④ あ—X い—Z

第2問 ケイさんとマナさんは，日本史探究の授業で，菓子に着目して探究活動を行うことにした。次の会話A・Bを読み，後の問い(問1～5)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点 15)

A

- ケ イ：図書館やインターネットで調査していたら，資料1を見つけたよ。工藤平助が作成した意見書の一部だ。意見書全体では，長崎貿易の輸出入の制限を訴えているけど，資料1では輸入砂糖が問題になっているみたいだよ。
- マ ナ：この意見書を受け取った人物は，工藤平助の別の献策を取り入れ，蝦夷地の開発やロシアとの交易を計画した人物だね。資料1を読むと，輸入された砂糖がどのように消費されていたかが分かるね。
- ケ イ：輸入される砂糖がある一方で，国内での砂糖生産もこの意見書が書かれた18世紀後半頃から普及していくんだって。
- マ ナ：江戸時代には，いろいろな和菓子が生み出され，和食の調味料にも砂糖が広く使われるようになったようだね。洋菓子は明治時代以降に広まるのかな？
- ケ イ：① 食生活の変化とともに，大正時代頃に特に洋菓子の普及が進んだみたいだよ。

資料 1

下賤の者が、異国の物を味噌や塩と同様に、日用の慰みの食物とすることは甚だあってはならないことである。(中略)輸入される砂糖の内、氷砂糖たいはくと大白砂糖はく(注1)は貴人方の御菓子料になる。中白砂糖ちゆうじろ(注2)の一年間の総輸入量二百五十万斤の内、百五十万斤は江戸で消費され、残る百万斤は日本国中での入用と見える。(中略)江戸での中白砂糖の消費量百五十万斤の内、四～五百斤は菓子屋の製造用で、あとは残らず下賤の者の食料などになる。

(「報国以言」)

(注1) 大白砂糖：精製した純白の砂糖。

(注2) 中白砂糖：大白砂糖よりも精製が粗く、赤色の残る砂糖。

問 1 資料1に関して述べた文あ～えについて、正しいものの組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。

あ 資料1の意見書を受け取った人物は、商人の資金を用いた干拓工事を試みた。

い 資料1の意見書を受け取った人物は、商人や職人の同業者組織を解散させ、幕府の財政収入の増加を目指した。

う 資料1の著者は、輸入された中白砂糖のほとんどが、江戸の菓子屋で原料として消費されていると主張している。

え 資料1の著者は、民衆が貴重な輸入品を大量消費することを問題視している。

① あ・う

② あ・え

③ い・う

④ い・え

問 2 下線部③に関連して、マナさんは資料2と図1に着目した。資料2は菓子新報社の刊行物の記事、図1はミルクキャラメルの新聞広告である。資料2と図1に関して述べた文あ・いについて、その正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 10

資料2

森永菓子輸出の近況

森永製菓株式会社にては、南洋方面(主に東南アジア・インド方面)における欧州製菓の輸入途絶し、ことに近時彼地にては日本製菓を要望し来りたるを以て、同会社仮置場にては、毎船数十トン位輸出する由にて、なお将来益々増加の傾向なりと。 (『菓子新報』)

図1

身体みの疲つかれと精神しんの過あま労らうを癒なし、胃腸いの調てい和わを良よくし、咽喉いんこうを整ととのへ、音おと声こゑを良よくす。小児せうの常じょう用ようとして衛ゑい生せいに適あし、事じ務む家か、読よ書しょ家か、運うん動どう家かの根ね氣きを能よくし元げん氣きを増ぞうす。

特 長

▲製造元 森永製菓株式会社
▲信用ある菓子店食料品店にあり
▲四十斤入の罐には益々取寄り

森永
ミルク
キャラメル

銀十四斤一

たべて美味いお菓子
のどを過れば滋養品

▲身みの疲つかれと精神しんの過あま労らうを癒なし、胃腸いの調てい和わを良よくし、咽喉いんこうを整ととのへ、音おと声こゑを良よくす。小児せうの常じょう用ようとして衛ゑい生せいに適あし、事じ務む家か、読よ書しょ家か、運うん動どう家かの根ね氣きを能よくし元げん氣きを増ぞうす。

(『東京朝日新聞』1913年10月3日)

あ 資料2から、第一次世界大戦の影響で森永製菓株式会社の菓子の輸出量が増していることが推測できる。

い 図1の宣伝から、子どもだけではなく大人も対象になっていたことが読み取れる。

- | | |
|--------------|--------------|
| ① あ—正 い—正 | ② あ—正 い—誤 |
| ③ あ—誤 い—正 | ④ あ—誤 い—誤 |

B

マ ナ：ところで、私たちは菓子と言えばスイーツをイメージするけど、調べてみると「菓子」という言葉は古代では果物を指しているね。砂糖は、奈良時代には中国から伝わっていたけど、甘味料ではなく薬として扱われていたんだって。

ケ イ：古代に幅広く用いられた甘味料は、ツタの樹液を加工した甘葛^{あまぎら}というもので、それで甘味をつけた芋粥^{いもがゆ}といったスイーツもあるね。

マ ナ：芋粥を満足するまで食べてみたかった五位の侍が登場する平安時代の話が有名だね。㉞平安時代の貴族は、どんなスイーツを食べていたのかな。歴史のロマンだなあ。

ケ イ：この甘葛が甘味料に使われていたのは室町時代までだった。砂糖はいつから菓子に使われるのだろうか？

マ ナ：中世の禅宗寺院では、砂糖饅頭^{まんじゅう}や砂糖羊羹^{ようかん}が間食として食べられ始めていたよ。その砂糖は中国から輸入されたものだったらしい。㉟中世の禅宗寺院で砂糖を用いた菓子が普及し始めた背景にはどんなことがあったのだろうか？

ケ イ：菓子の普及について、いろいろ調べないといけないね。

問 3 下線部㉞に関して述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 唐で学んだ僧侶が開いた新しい仏教は、加持祈祷によって災いを避けるなどの現世利益を説く側面があり、貴族の間で広まった。
- ② 貴族の多くは、違い棚や付書院などを備え、ふすまや明障子などで間仕切りされた、のちの和風住宅の基となる邸宅に居住していた。
- ③ 貴族社会では漢詩文や和歌に関する教養が重視されており、天皇の命によるものとしては、漢詩集が和歌集に先立ち編集された。
- ④ 貴族が日記を書き記した理由の一つは、儀式に関する知識や経験を子孫に伝えるためであった。

歴史総合，日本史探究

問 4 下線部㉔に関して述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 中国との貿易のため，長崎の一区画に唐人屋敷を設けて中国商人の居住を制限した。
- ② 中国との貿易を円滑にするために，大輪田泊を修築して貿易船を畿内まで招き入れた。
- ③ 苦難の末に中国から渡来した高僧が，日本に初めて戒律を伝えた。
- ④ 五山の僧は，外交文書の作成などを担い，中国との外交に携わっていた。

問 5 二人は，日本における砂糖の普及について学んだことを整理し，さらに調べることにした。砂糖の普及に関連する事柄として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 砂糖は，奈良時代に中国からもたらされたという記録があるが，古代から中世にかけて，砂糖は甘葛と呼ばれ，甘味料として用いられていた。
- ② 室町時代には，砂糖を用いたカステラと呼ばれる中国の菓子が普及するようになった。
- ③ 江戸時代には，砂糖が輸入される一方で，その国産化も進められており，国内で砂糖は様々な用途に用いられた。
- ④ 第二次世界大戦中に，切符制が導入されたことで，砂糖の消費量は増加した。

第3問 歴史クラブのサクラさんとタケシさんは、外交と文化の関わりに興味を持ち、大宰府跡などの遺跡や近くの博物館を見学し、そこで学んだ内容をワークシートにまとめた。二人が作成したワークシートを読み、後の問い(問1～5)に答えよ。(資料には、省略したり、改めたりしたところがある。)(配点 15)

ワークシート

■遺跡見学まとめ

- ・大宰府は、博多湾に面した古代の港にも近く、政庁など多くの建物があった。実際に歩いてみて、役所としての重要性を感じる事ができた。

■博物館展示解説まとめ

- ・㉔ 3世紀までには中国大陸や朝鮮半島から様々なものが九州北部にもたらされたことが分かった。大宰府よりも前の時代のことであるが、参考になる。
- ・大宰府の職務として㉕ 外交使節の往来への対応もあった。
- ・日本は渤海使に対しても大宰府に来るように求めたが、実際には守られていなかった。

■新たな気付きや課題

- ・さらに調べていくと㉖ 渤海のことを「高麗」と記した資料も見つかり、渤海以前の王朝である高句麗も「高麗」と書かれることがあると分かった。
- ・㉗ 大宰府の重要性は外交面に限られるのかを調べる必要がある。
- ・㉘ 遣唐使が派遣されなくなって以降の外交のあり方とその影響はどのようなものだろうか。

問 1 下線部②に関して、九州北部の各地から見つかった遺物のうち、3世紀までに中国大陸や朝鮮半島からもたらされた可能性がないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 楽浪郡で作られた土器
- ② 「漢委奴国王」と刻まれた金印
- ③ 前漢で作られた貨幣
- ④ 新羅で作られた馬具

問 2 下線部⑤に関連して、唐や朝鮮半島の王朝との関係や、人々の交流について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 日本は唐から冊封を受け、定期的に唐に使節を送った。
- ② 日本は8世紀を通して新羅とは対等な外交関係を望んでいた。
- ③ 唐への留学経験がある吉備真備と玄昉は、橘諸兄政権下で活躍した。
- ④ 日本と新羅との関係が悪化したことから、9世紀には新羅商船も来航しなくなった。

- 問 3 下線部㉔に関連して、渤海を「高麗」と記す資料があることに関心を持った二人は、「高麗」という記述がある資料を集めた。資料 1～4 のうち、渤海のことを「高麗」と記す資料として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

16

資料 1

天皇が右大臣に大宰府の文書と高麗国の外交文書を示した。公卿たちが議論した結果は、「返事をしてはならない。また、要害を警固し、祈祷を行う。」ということだ。ただしこの外交文書は高麗のものではないようだ。もしかすると宋の謀略か。

資料 2

高麗の使者の外交文書には、「高麗国王の大欽茂^{だいきんも}が申し上げます。日本では聖武天皇が亡くなったとお聞きしました。そこで使者を遣わして、上表文と恒例の貢物を持たせて入朝させます。」とあった。

資料 3

高麗の使者は、「隋の煬帝は、三十万の軍を送ってわが国を攻めました。逆にわが軍によって破られました。その時の捕虜や武器、国の産物などをたてまつります。」と述べた。

資料 4

難波薬師奈良^{なにわのくすし}らは、「私たちの先祖である徳来^{とくらい}はもと高麗人でしたが、百濟国の人となりました。昔、雄略天皇が百濟に技術者を求めた際、徳来を日本におくりました。」と述べた。

① 資料 1

② 資料 2

③ 資料 3

④ 資料 4

問 4 下線部①に関連して，二人は大宰府がある九州北部は軍事上重要であったのではないかと考えた。九州北部の軍事的な重要性に関して述べた文あ・いについて，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

17

あ 8世紀末に兵制改革が行われ，軍団と兵士が廃止されたが，九州は廃止の対象外となった。

い 11世紀前半に沿海州の女真族が九州北部を襲撃したが，大宰府の役人であった藤原隆家により撃退された。

① あ—正 い—正

② あ—正 い—誤

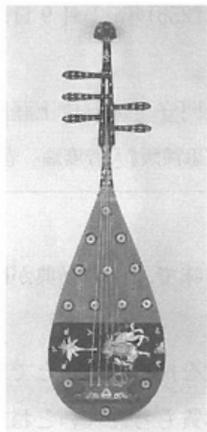
③ あ—誤 い—正

④ あ—誤 い—誤

- 問 5 最後に二人は下線部㊸のような問いを立て、遣唐使が派遣されなくなった後の外交と文化の展開に関する新たなメモを作り、メモの内容と同時期のものとみられる図を貼り付けた。二人のメモと図について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 18

サクラさんのメモ・図

日本と交流のあった唐などの国々が相次いで滅亡するなか、大陸文化を踏まえつつも日本風に工夫された貴族文化が発達した。



タケシさんのメモ・図

遣唐使の廃絶後も僧が日本と中国との間を盛んに往来するなか、阿弥陀仏の信仰が隆盛し、極楽浄土に往生することが願われた。



- ① 二人とも、メモと図とが同時期である。
- ② 二人とも、メモと図とが同時期ではない。
- ③ サクラさんのみ、メモと図とが同時期である。
- ④ タケシさんのみ、メモと図とが同時期である。

第4問 陽菜さんと翔太さんは、鎌倉時代の御家人と戦国大名に着目し、中世の武士について探究することにした。次の会話A・Bを読み、後の問い(問1～5)に答えよ。(資料には、省略したり、改めたりしたところがある。)(配点 15)

A

陽 菜：④鎌倉時代の御家人のなかでも常陸国の^{かき ま ときとも}笠間時朝は様々な資料を残しているよ。地元の寺院や京都の蓮華王院に仏像を安置したり、^{かしまじんぐう}鹿島神宮に經典を奉納したりもしているね(資料1)。

資料1 笠間時朝が鹿島神宮に奉納した經典の書き込み

^{とうほんいっさいきょう}
唐本一切經のうちの一巻を奉納する。建長7(1255)年11月9日、鹿島社で奉納の儀式を行った。

常陸国笠間の前長門守・従五位上藤原朝臣時朝

(思溪版『大智度論 卷第五十五』)

陽 菜：「唐本」は中国で印刷されたものという意味で、この經典が印刷された時期は12世紀以降なんだって。

翔 太：時朝は、後嵯峨上皇の勅撰和歌集に和歌を採られたことでも知られているんだね。他にも、戦う武士としての本質も考えないとね。

陽 菜：⑥モンゴル(蒙古)襲来を手がかりにしようか。

翔 太：『蒙古襲来絵詞』(図)や、1324年に鎌倉幕府が九州の荘園の領家と地頭との裁判に対して下した判決書(資料2)を素材に考えてみよう。

図



資料 2

- 一，下地中分は，伊与倉川^{いよくら}を以て両方の境となし，互いに一円に進止^(注1)せしむべき事。
- 一，異国警固ならびに石築地用途^(注2)の事，警固役は先例に任せて両方の沙汰^(注3)たるべし。石築地用途は両方寄り合い，等分の沙汰をいたすべし。

〔島津家文書〕

(注1) 一円に進止：他者の干渉を排して全面的に支配すること。

(注2) 石築地用途：防塁を建設する費用。

(注3) 沙汰：ここでは，負担すること。

問 1 下線部②について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 唐物と呼ばれた中国からの輸入品を入手できる御家人もいた。
- ② 評定衆や引付衆として、幕府の政治や裁判に参加する御家人もいた。
- ③ 幕府の出した半済令によって、荘園の支配を拡大する御家人もいた。
- ④ 京都との文化的なつながりを持ち、和歌をたしなむ御家人もいた。

問 2 下線部①に関連して、図の説明あ・いと、資料 2 からの考察 X・Y とについて、最も適当なものの組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。 20

図の説明

- あ 一度目の襲来時の博多湾岸の様子を描いている。
- い 二度目の襲来時の博多湾岸の様子を描いている。

資料 2 からの考察

- X 荘園領主は、モンゴル襲来に対応するための負担を免除された。
- Y 鎌倉幕府は、二度のモンゴル襲来の後も、三度目の襲来に備えていた。

- ① あ－X ② あ－Y ③ い－X ④ い－Y

B

翔 太：応仁の乱で京都が荒廃する一方，地方では戦国大名の城下町が発展するようになるんだよね。

陽 菜：1542年から1544年にかけて大内氏の城下町の山口を訪れた吉田兼右よしだ かねみぎという人の日記に面白い記事(資料3)があるよ。

資料3 吉田兼右の1551年の日記

陶晴賢が反旗を翻したため，大内義隆が切腹したと伝え聞いた。最近，義隆は魔法の修行に励んでいて，私としては嘆くばかりであったが，とうとうこのような事態になってしまった。山口に滞在したときに恩恵を受けたことを思うと，とても悲しいことだ。

(〔兼右卿記〕)

翔 太：「魔法」と下剋上は関係ないはずだけど，「魔法」って何だろう？

陽 菜：兼右としては，義隆の滅亡を「魔法」のせいだと考えているんだね。兼右は吉田兼俱の子孫だから，山口を訪れたのは **ア** を広めるためだったのかな。そして「魔法」は， **イ** のことじゃないかな。

翔 太：大内氏が滅亡した後は，毛利氏と尼子氏が石見銀山の支配をめぐって激突したんだよね。

陽 菜：それだけ銀山から得られる経済的利益が大きかったのだろうね。

翔 太：戦国大名の鉱山開発を手がかりにすると，戦国時代以降に活発化した鉱山開発は，日本社会にどのような影響をもたらしたのだろうか，という問いが立てられそうだね。

陽 菜：鉱山開発が活発化した結果，統一権力がみずから貨幣を鑄造するようになり，近世においてさらに貨幣経済が進展したのではないか，という仮説が立てられるかな。

翔 太：でも，**㉔** 鉱山が開発されたというだけでは，貨幣を鑄造する理由にはならないよね。 **ウ** という前提があったことも重要だね。

歴史総合、日本史探究

問 3 空欄 ・ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アー唯一神道 イーキリスト教
- ② アー唯一神道 イー黄檗宗
- ③ アー伊勢神道 イーキリスト教
- ④ アー伊勢神道 イー黄檗宗

問 4 下線部㉔を踏まえて、空欄 に入る文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 貨幣不足を解消するために、戦国大名が領内のみで通用する藩札を発行していた
- ② 品質の悪い銅銭が増加し、商取引の際に銭の選別が行われていた
- ③ 税や軍役の賦課基準として、土地の生産力を銭で表すようになった
- ④ 対外貿易が活発に行われ、日本産の銀が大量に流出していた

問 5 二人は、探究した内容についてまとめることにした。中世の武士について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 1150年代に京都で発生した戦乱によって地位を高めた武家の棟梁は、勘合を用いた中国王朝との貿易を推進した。
- ② 1180年代の全国的な内乱を通じて成立した武家政権は、独自の法典を定めて律令の効力を否定した。
- ③ 14世紀になると、武士たちは、近隣の武士よりも遠隔地の一族との結束を重視して集団を結成するようになった。
- ④ 15世紀後半以降、守護代や国人のなかから、実力に基づき独自に領国を支配する戦国大名が現れた。

第5問 日本史探究の授業で，田中さんは「近世の村」について考察した。次の文章

A・Bを読み，後の問い(問1～5)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点 15)

A 田中さんは疑問点をメモ1にまとめた。

メモ1

- ・近世の村が成立するきっかけとなった②豊臣秀吉による全国的な土地調査は，どのような特徴を持っていたのか？
- ・③近世の百姓は，どのような立場に置かれていたのか？
- ・④近世の村の運営は，どのように行われていたのか？

問1 下線部②に関して述べた文あ・いと，下線部③に関して述べた文X・Yとについて，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。

24

下線部②に関して述べた文

- あ 石高の算定に使用する枡は，領主ごとに大きさや容量が異なっていた。
- い 土地に関する複雑な権利関係を整理し，検地帳に登録された者にその土地の所持を認めた。

下線部③に関して述べた文

- X 百姓が武力を使うことを認められたのは，実力で村落間の紛争を解決する場合に限られていた。
- Y 百姓は，土地の石高を基準にかけられる本年貢のほか，山野河海の利用や副業にかけられる雑税などを領主に対して負担した。

- ① あ—X ② あ—Y ③ い—X ④ い—Y

問 2 下線部㉔に関連して，次の資料は，ある村が1669年に定めた村掟(村法)である。資料に関して述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

25

資 料

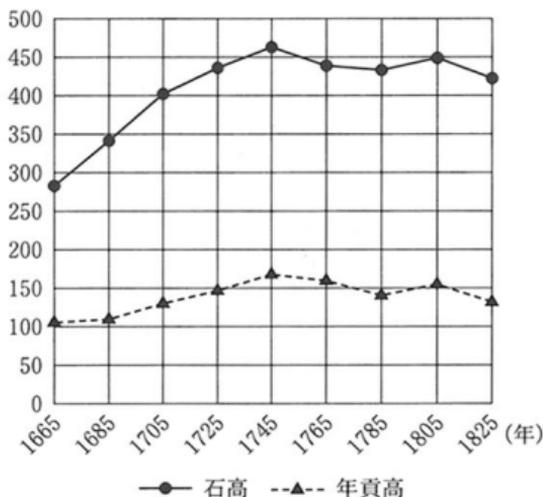
- ・田畑の作物を盗み取ることを禁止する。もし違反する者がいたら，本人は村から追放し，その五人組には1000文の罰金を払わせる。
- ・ばくちに場所を提供することを禁止する。もし違反する者がいたら，本人は村から追放し，その五人組には1000文の罰金を払わせる。
- ・他人の土地に突っ立っている果実や生えているきのこを盗み取ることを禁止する。もし違反する者がいたら，本人には300文，その五人組には400文の罰金を払わせる。
- ・以上の箇条を男女老若ともに守るものとする。もし違反する者がいれば，その罪に応じて定めた通りの処罰を村として行う。よって村民が連名で法度として定める。

(『長岡京市史 資料編三』)

- ① 資料から，処罰の内容は，罪によって違いがなかったことが分かる。
- ② 資料から，罪を犯した者の処罰は領主が行うと定められていることが分かる。
- ③ 資料から，自分が罪を犯していなくても，連帯責任により罰せられる場合があったことが分かる。
- ④ 資料のような村掟が各地で定められた背景には，幕府が農民の生活を規制するような法令を發布しなかったことがある。

B 田中さんは、幕府領の村々の石高と年貢高の推移を示すグラフを用意し、それを読み取って調べたこと・考えたことをメモ2にまとめた。

グラフ 幕府領の石高と年貢高 (単位：万石)



(大野瑞男『江戸幕府財政史論』より作成)

(注) 幕府領の石高と年貢高について、1665～1825年を対象に、20年ごとの折れ線グラフにしている。

メモ2

- ・幕府領の石高は1665年から1745年にかけて増加するが、それ以降は横ばいか、やや減少する。
- ・㊦ 幕府は村や百姓を維持するための諸政策を実施することによって、石高や年貢高の減少を防ごうとした。
- ・そうした中で㊧ 1785年頃に石高・年貢高が一時的に減少しているのはなぜだろうか？

問 3 下線部㉑に関して述べた文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 26

- Ⅰ 百姓が江戸へ流入して農村が荒廃する状況に対処するため、江戸への出稼ぎを抑制し、流入した者を帰村させる政策がとられた。
- Ⅱ 青木昆陽を登用して甘藷栽培を奨励し、村で飢饉に備えさせた。
- Ⅲ 重い年貢・夫役を賦課する政策から、耕地の喪失や細分化を規制するような百姓の小経営の安定・維持を主眼とする政策に転換した。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問 4 田中さんは下線部㉒の疑問について、幕府領の鎌原村かんばらに関する資料を見つけて、その内容をメモ 3 にまとめた。メモ 3 に関して述べた文あ～えについて、正しいものの組合せを、後の①～④のうちから一つ選べ。 27

メモ 3

■天明 3 (1783) 年の幕府役人による被害状況調査報告書

- ・上野国吾妻郡あがつま鎌原村かんばらでは、村高が 332 石余だったが、火山の噴火による泥砂などが流れ込み 324 石余の耕地が荒れてしまい耕作できなくなった。
- ・村人 597 人中、生き残ったのは 131 人だった。その内の 38 人は他村に奉公に出ていて、残り 93 人は他村の名主が世話している状態である。

■慶応 2 (1866) 年の鎌原村「村高家数人別書上帳」

- ・鎌原村の村高は変わらず 332 石余だが、その内、205 石余は天明 3 年の災害によって荒地になったままである。天明 3 年以降、荒地は年貢賦課の対象外となっている。
- ・村の人口は 199 人である。男 106 人の内、14 人は他所へ出稼ぎに出ている。

- あ 鎌原村の被災は浅間山の噴火によるもので，その被害は甚大であった。
- い 鎌原村では，被災後も納めなければならない年貢は減らなかった。
- う 鎌原村の耕地・人口は，幕末期には被災前の状態に回復した。
- え 鎌原村の耕地・人口は，幕末期になっても被災前の状態には回復しなかった。

- ① あ・う ② あ・え ③ い・う ④ い・え

問 5 田中さんは，考察内容を踏まえてまとめることにした。近世の村に関して述べた文として適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 村の運営は耕地を持つ住民が担い手となり，耕地を持たない住民の参加は制限されていた。
- ② 村の生活は村内部で完結しておらず，他村と日常的に関わりがあり，災害時には他村からの協力・扶助がなされることもあった。
- ③ グラフによると，幕府領の石高と年貢高の変化は連動しており，これは年貢率が17世紀後半から19世紀初頭まで固定されていたからである。
- ④ グラフで17世紀から18世紀半ばにかけて幕府領の石高が増加している一因として，新田開発によって耕地面積が拡大したことが挙げられる。

第6問 ハルさんとナツさんの姉妹は，同居する祖母の本棚の整理を手伝うことになった。本棚には松本清張の本が多くあり，興味を持った二人は松本清張の年譜を作成した。次の年譜を読み，後の問い(問1～5)に答えよ。(資料には，省略したり，改めたりしたところがある。)(配点 15)

松本清張の年譜(1960年まで)

年	事 項
1909	福岡県で生まれる。
1924	高等小学校を卒業後，電機会社に入社。後，印刷会社に転職。
1939	朝日新聞社九州支社に入社。
1944	召集されて九州の連隊に入隊し，朝鮮半島に渡る。
1945	朝鮮で敗戦を迎え，復員して新聞社に復帰。
1950	『週刊朝日』の懸賞小説に㉔「 <u>西郷札</u> 」が入選。
1953	森鷗外の足跡に題材を求めた「 <u>或る「小倉日記」伝</u> 」で芥川賞受賞。
1956	朝日新聞社を退社し，作家業に徹する。
1960	㉕ <u>占領期</u> に素材を求めたノンフィクション「日本の黒い霧」シリーズの連載を始める。

問1 ナツさんは下線部㉔の小説を読んでその概要をメモにまとめるとともに，その素材となった西郷札についてデータベースから関連する新聞記事を探し，資料1としてまとめた。メモも参考にしながら，資料1から読み取れる内容あ・いと，西南戦争開戦と同時期の政府の政策X・Yとについて，最も適なもの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。

29

メ モ

「西郷札」は、西南戦争の時に発行された軍費調達用の金札を政府に補償させようとして、1877年9月の戦争終結後に買い占めに走った男が破滅に至るまでを描いた歴史小説である。

資料 1

・『東京日日新聞』一八七七年八月十七日
賊徒が近来発行せし金札を得たり そのひな形を左に写して諸君に示す

五圓札雛形 (海鼠地ニ墨字)
曲尺ニテ三寸二分

表
脚 蓋 朱印
墨ニテ模様アリ
管 朱印
墨ニテ模様アリ
内 金 五 圓 通 寶
墨ニテ模様アリ
常務所 軍務 模 印

41141120冊

・『読売新聞』一八七七年八月二十五日
西郷の札まで今は地に落ちて
最早この世に五円だになし

・『朝日新聞』一八九五年十月十七日
明治十年西南の役西郷隆盛の発行したる紙幣即ち西郷札と称するものを所持し居りて近頃総督府に引換を申出づる者随分多し

資料 1 から読み取れる内容

- あ 西郷札と称する金札は、西郷隆盛の命運とともに価値がなくなった。
- い 西郷札と称する金札を、植民地の朝鮮で交換しようとした者がいた。

西南戦争開戦と同時期の政府の政策

- X 政府は、地租改正反対一揆をうけて、地租の税率を引き下げた。
- Y 政府は、兌換紙幣を発行し、銀本位制を確立した。

- ① あ—X ② あ—Y ③ い—X ④ い—Y

- 問 2 ハルさんは松本清張の自伝『半生の記』を読んだ。松本清張の年譜も参考にしながら、『半生の記』の中の文章(資料 2)や当時の朝鮮半島について述べた文として適当でないものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 30

資料 2

朝鮮の西海岸の防衛に当る新兵団が編成され、(中略)私はその師団の軍医部付になった。(中略)そのころの私は何も考えることがなかった。飯あげ、使役、洗濯、掃除以外には仕事はなかった。(中略)中学三年くらいの英語の古教科書を買ひ、軍服の下に忍ばせて内務班(注)に持ち帰った。それを医務室の庭の、誰もいないところでこっそりとひろげた。これは何も私に向学心があったからではない。こういうものでも見ていないと生きていられないような気がしたからだ。(中略)ただ、こんな「敵性語」の本をこっそりひろげているところを発見されると、どんな処罰をうけるかわからない心配はあった。

(注) 内務班：ここでは兵士が共同生活する大部屋のこと。

- ① 資料 2 から、松本清張にとって軍隊の仕事は単調でやりがいがないように感じられたことが読み取れる。
- ② 資料 2 から、松本清張は軍隊での処罰を恐れて、交戦国の言語を堂々と学べなかったことが読み取れる。
- ③ この頃の朝鮮では、皇民化が進められ、神社参拝等が強制された。
- ④ この頃の朝鮮では、土地調査事業が始められ、所有権の不明確を理由に土地が接収された。

問 3 松本清張の年譜に関連して、マスメディアに関して述べた文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 31

- Ⅰ 手塚治虫の漫画が広く読まれ、漫画・アニメ文化の基礎が築かれた。
 Ⅱ 戦時体制の強化により思想・言論が統制され、政府はマスメディアに対する検閲を行った。
 Ⅲ 『朝日新聞』や『毎日新聞』のように、全国で100万部を超えて発行される新聞が出現した。

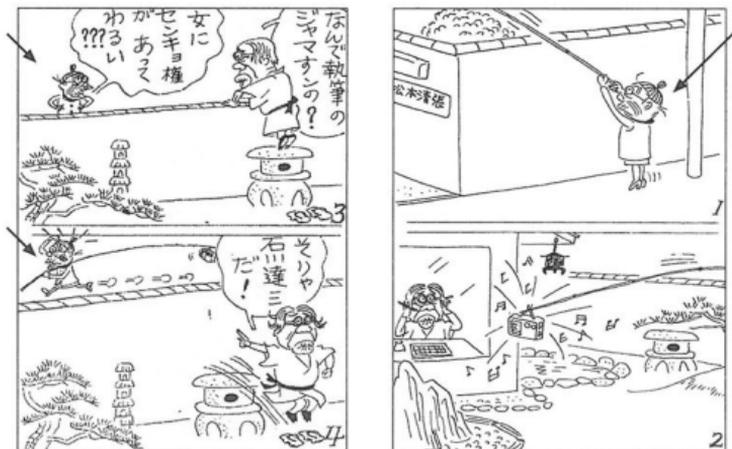
- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
 ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問 4 松本清張の年譜中の下線部⑤における出来事に関して述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 官公庁の労働者を中心にゼネラルストライキ(ゼネスト)が計画されたが、実施直前に中止された。
 ② 芦田均が中道連立内閣を組織したが、疑獄事件をきっかけに退陣した。
 ③ 国鉄をめぐる下山事件などが続発し、労働組合に嫌疑がかけられた。
 ④ 吉田茂内閣は、破壊活動防止法を制定して治安体制を強化しようとした。

問 5 二人は、長谷川町子の漫画「意地悪ばあさん」に松本清張が描写された例(資料3)を見つけ、それを読んで疑問を抱き、調べることにした。二人の疑問あ・いと、それぞれの調べ方として最も適当なものW～Zとについて、組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 33

資料3 長谷川町子「意地悪ばあさん」『サンデー毎日』1971年3月21日号



(注) 「→」で示した人物が「意地悪ばあさん」。

(注) 石川達三は芥川賞作家として著名な社会派の小説家で、この漫画が描かれる1か月前、女性に選挙権を持たせるべきでないとして論争を呼んでいた。

疑問

- あ 資料3の時期に、女性の政治参加はどの程度進んでいたのだろうか。
 い 資料3で、長谷川町子が松本清張を登場させたのはなぜだろうか。

調べ方

- W この時期までの国政選挙における投票率を男女別に調べる。
 X この時期で直近の国政選挙における各政党への投票数を男女別に調べる。
 Y 主要な政治課題である規制緩和・構造改革に関する松本清張の主張について調べる。
 Z 『サンデー毎日』をはじめとする主要な週刊誌における松本清張の社会的評価について調べる。

- ① あ—W い—Y ② あ—W い—Z
 ③ あ—X い—Y ④ あ—X い—Z

歴史総合，日本史探究 (100点満点)

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点		
第1問 (25)	A	1	1	3	第4問 (15)	A	1	19	3	3	
		2	2	2			3	2	20	4	3
	B	3	3	2		3	B	3	21	1	3
		4	4	4		3		4	22	2	3
		5	5	1		3		5	23	4	3
	C	6	6	3	3	第5問 (15)	A	1	24	4	3
		7	7	5	3			2	25	3	3
		8	8	4	4		B	3	26	6	3
A	1	9	2	3	4			27	2	3	
	2	10	1	3	5			28	3	3	
第2問 (15)	B	3	11	2	3	第6問 (15)	1	29	1	3	
		4	12	4	3		2	30	4	3	
		5	13	3	3		3	31	6	3	
	1	14	4	3	4		32	4	3		
		2	15	3	3		5	33	2	3	
第3問 (15)	3	16	2	3	/						
	4	17	1	3							
	5	18	4	3							